

2020年4月19日

各都道府県協会 御中

一般社団法人 全日本テコンドー協会
競技委員長 長野 修士

新型コロナウイルスの影響による

令和2年度「全日本ジュニア選手権大会」出場資格に関するお知らせ

先般、「全日本ジュニア選手権大会」出場資格取得の予選大会につきまして、東日本と西日本で開催しておりました「地区大会」から「県選手権大会」へ変更する事を各都道府県協会へ通知致しました。

しかし新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本政府が緊急事態宣言を発令している中、県選手権大会の開催が困難との状況を鑑みて、2020年2月28日の訂正通知内容の「(2)-変更後-6」の選考基準につきまして、令和2年度の全日本ジュニア選手権大会に限り、県選手権大会開催の有無を問わず、「各都道府県協会が推薦する男女各階級2名まで(但し、東京都、大阪府、愛知県は男女各階級3名まで)の選手に対し、参加資格を認定する」事と致しました。

推薦選手の選考方法につきましては各都道府県協会に委任致します。

度重なる変更通知となりご迷惑をお掛け致しますが、新型コロナウイルスの影響を考慮しての判断として、会員の皆様にはご理解頂きたくお願い申し上げます。

以上